

# 【ねがいましては】

平成15年4月28日

第155号

KYOWA SCHOOL

「ほんもの」

春休み、長いお休みには恒例になった「くりたのランチ講習」。

新高校生、新中学生、学年入り乱れての勉強。この春休みのヒットは「英語」。みんなの気持が自然とそうなってしまったようで、あちらこちらで辞書を引いたり、読んだり、パソコンで単語練習などしたり・・・。

新中学1年生の2人は、学校での教科書「コロンブス1年」を、みごと最後まで終わらせました。私自身が中学時代に大のにがて教科であった「英語」。にがてだからこそ、このようにしてあげたらきっと楽しくなるだろうと、2人をアプローチします。

「日本語には日本語の持つ独特な文化、英語には英語の持つ独特な文化があるんだよ。だからぜったいに直接結び付けようとしないでね。」

どのような勉強でも、誤解から「にがて」が発生しやすいことを、私はくりかえし訴えます。

「数学って、細心の注意をはらってこつこつ積み上げて行くと、やがて答えが見えてくるよね。でも英語って、結構雰囲気で楽しんでみるんだよ。単語のもつている雰囲気をつかまえると、とても楽しいよ。数学と英語は正反対みたいな性格かもしれないね。」

英語の世界は、あまりにも真面目にひとつひとつの単語に執着しすぎると、窮屈になってしまって、かえって難しくしてしまうところがあるみたいです。私がそうであったように。

2人の新中学生は、自分の持っている言葉で、自由に英文を表現していきます。実に楽しそうに・・・。やがて春ランも終わりに近づくと、1年生用の教科書は、終わってしまいました。当然文法である、Be動詞からなる疑問文否定文。一般動詞での疑問文否定文。三人称単数現在形での動詞の変化。名詞の複数形変化。現在進行形への変化。などなど、1年生分野の文法まで終えることができました。

2人の英語に対する感情は、「やりたーい！」

教える立場のほうもこのよううれしい反応をいただいたのですから、じつとはしていられません。先日神田へと赴き、クラウン・ホライズンの両方の教科書を1~3年まで買ってきました。ここにいるみんなを英語好きに・・・。などと「ちょっと夢」など抱きつつ、きょうも「英語」かな。きのうからは、筆記体の練習も始めました。

中学生ばかりに話題が行ってしまいましたが、新高校生たちも教室内の「英語ブーム」にのつて、実は2人の子の英語教科書が、学校が違うのに同じであったため、「では」とばかりに、やはり1年生1冊すべて終わってしまいました。

なにより美しい光景であったのは、ランチが終わって昼休みが1時間以上あるのですが、高校生と中学生達（女子ばかり）が、「毎日食後は草刈りタイム」などと計画を立てて、「キャッキャ、キャッキャ」と、楽しそうに草むしりをしています。「ヴァー！虫！虫！虫！」

勉強したくて無我夢中！。草むしりをしたくて無我夢中！

もんものの子供達の姿がここに・・・。ほのぼのとした風景のプレゼント、ありがとね！

5月の予定 9日（金）珠算・暗算検定試験 申し込みしめきり

21日（水）～23日（金）検定試験 KYOWA SCHOOL

くりたのランチ・・・3日（祝）・4日（日）・5日（祝） 10日（土）です。